

サッポロカイギュウってなーに？



わー！おおきなホネだね！
このホネは札幌で見つかった
サッポロカイギュウっていう
生きものの化石で大きさは
7mもあるんだよ！



地球上に人間があらわれるずっとずっと前、札幌は海でした。サッポロカイギュウは820万年前に札幌でくらしていた『カイギュウ（海牛）』っていう動物なんだ。その名のとおり、海の中でウシみたいに植物（海藻）を食べていたから海の牛でカイギュウっていうんだね！いま生きているカイギュウではジュゴンやマナティーがいるよ。

250年くらい前までは私の遠い子孫の
ステラーカイギュウっていう動物がいた
んだけど、人間が食べるためにたくさん
つかまえちゃって地球からいなくなっ
たんだ。

サッポロカイギュウには歯がない！？

私たちサッポロカイギュウには歯がないんだ！
そのかわりに口の中の上と下に
『そしゃくばん』っていうキザキザの板のような
ものがついていて、海藻をすりつぶすように
食べていたんだよ！

